



国立大学法人長岡技術科学大学 技術開発センター

産学一体となった先端技術の開発と

人材育成を目的としたセンターです

企業の方を 本学客員教員に

企業・産業界でご活躍の人を、本学の客員教員（客員教授・准教授ほか）としてお招きし、学生の研究開発の指導をして頂きます。

大学内に企業の サテライト研究所を

実験を行うためのスペースを付与します。スペースに実験装置を設置し、本学教員・学生と実験を進めることができます。

実用化に至った 事例が多数

基礎的な要素技術に留まらず、実用化するものまでを対象にしているため、既に具現化に至った事例が多くあります。

理念

技術開発センターが提唱する理念は「**叡・智・積・拵**」の4文字からなり、「**人類の英知を積え新たに拵える**」という意気込みを伝えています。技術開発センターでは、実践的教育が重要な使命となります。これまで人類が気築き上げてきた知(叡智)を謙虚に教わり、実習して(積えて)、新たな価値観や仕組みを形作る(拵える)プロジェクトのご提案をお待ちしております。



技術開発センタープロジェクト

プロジェクトは、本学教員をプロジェクトリーダーとして、客員教員、企業・本学研究員、本学大学院生のチームにより組まれます。提案は、企業側と事前に調整して、プロジェクトリーダーがおこないます。プロジェクトではさまざまな知見を試作品などで具現化し、明確なアウトプットを目指し、大学院生の問題解決能力を養成します。企業とともに遂行する産学共同研究・教育制度です。本学が研究を展開しているあらゆる工学分野において、プロジェクトを実施することができます。

期間 3年間（延長も可能）

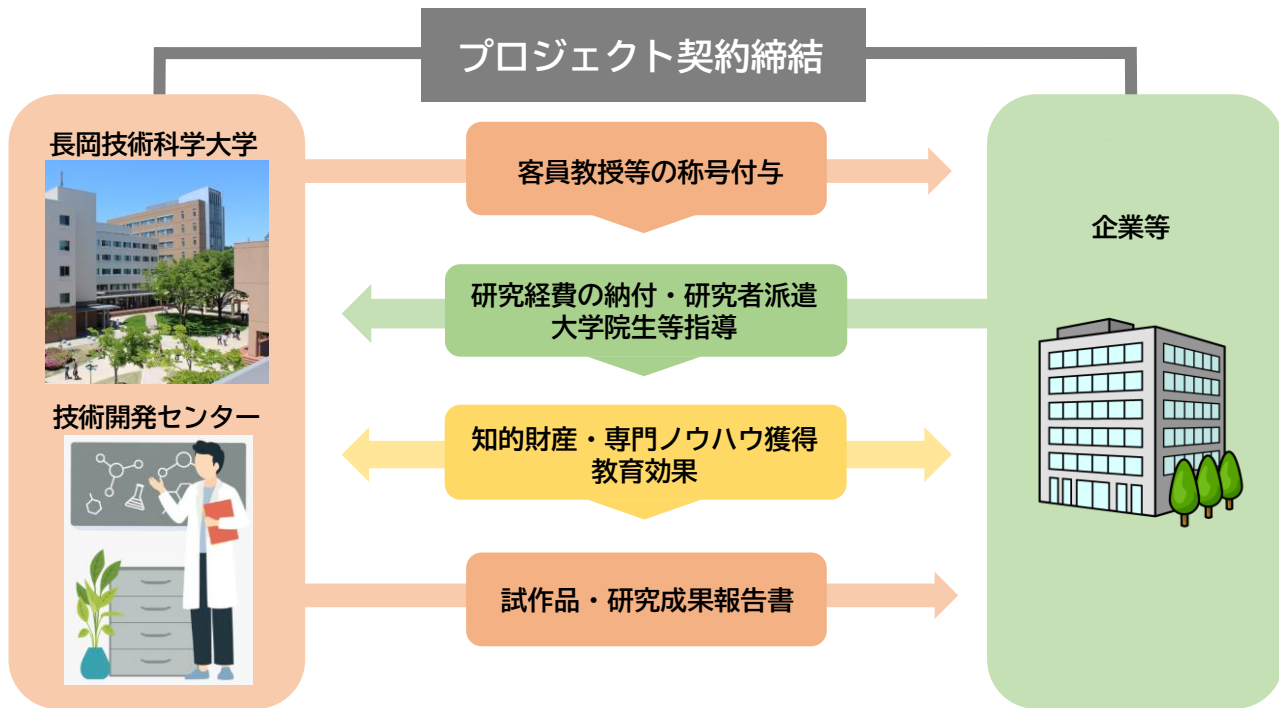
組織 プロジェクトリーダー（本学教員）、客員教員、企業・本学研究員、本学大学院生で構成

経費 プロジェクト参画企業等が負担（500万円以上）

場所 技術開発センターの研究室・実験室等（スペース使用料負担）他、企業等の施設、設備を使用する場合があります。

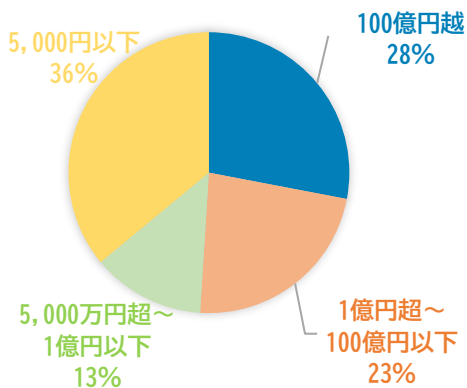
- ・ プロジェクト契約には、秘密保持に関する事項も設定しています。
- ・ プロジェクト研究により知的財産が生じた場合は、プロジェクト契約書に定めるところにより、登録の手続きを行います。

運営の仕組み

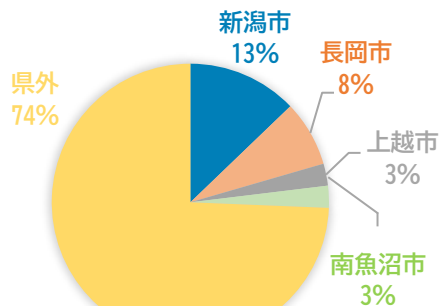


参画企業プロフィール 平成27年～令和5年度までで**83件**のプロジェクトを**42社**と実施してきました。

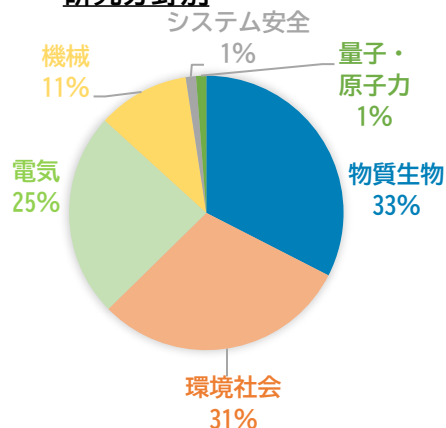
資本金別



地域別



研究分野別



POINT! 様々な分野において、大企業から中小企業まで幅広く参画いただいています

センター改修のお知らせ

技術開発センターをより快適にご利用いただけるように改修工事を進めています。1号棟は令和6年3月に改修が完了し、2号棟は令和7年3月に改修完了予定です。今後もより良い環境でご利用いただけるよう努めてまいります。

